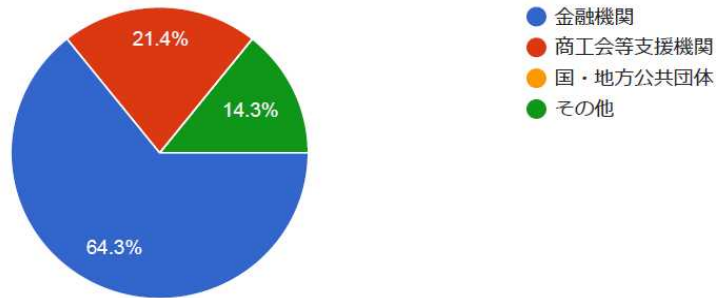


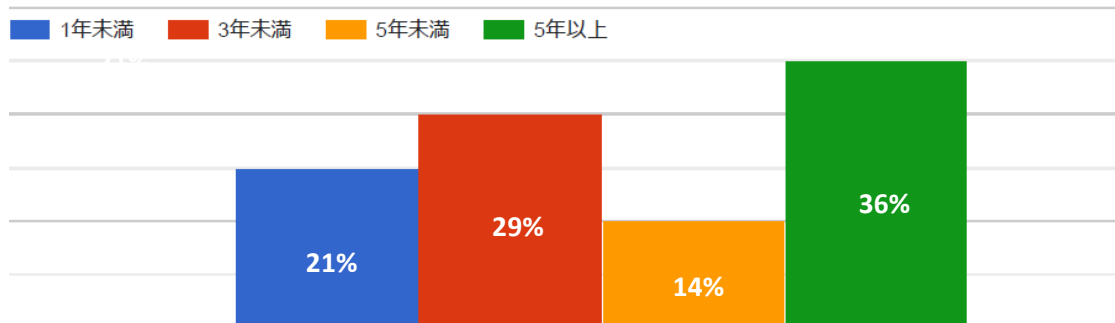
参加者アンケート結果の概要

「沖縄版・企業支援によるコロナへの挑戦（セミナー）－連携強化による事業再生支援－」
【令和3年10月8日開催】

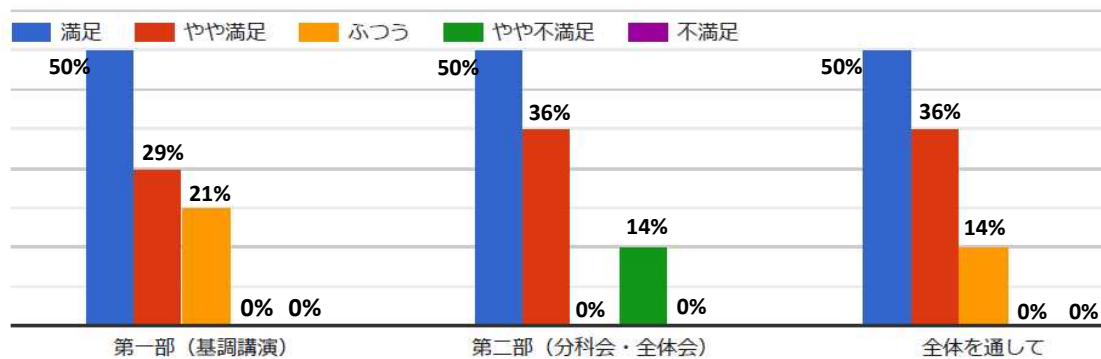
1. ご職業



2. ご経験年数（事業支援関係業務）



3. 満足度



ご意見・ご感想

【第一部（基調講演）について】

- ・金融庁地域金融企画室長の、「企業と金融機関はバランスシートで繋がっている」というお考えは、金融機関が伴走支援行なっていく上で非常に重要な視点であると感じました。大変参考になりました。
- ・今後は、金融支援（財務）も大事であるが、アフターコロナに適応できる事業への転換などの事業面での支援が大切になってくると感じました。
- ・関係機関の考え方を共有することができて有益であった。
- ・中小企業支援施策について改めて学べて良かった
- ・昨年からのコロナ対応について、全体像を改めて確認できて良かった。
- ・手数料を支払ってでも受けたサービスというアンケート結果が特に興味深かった。金融機関に対する支援ニーズについて再確認することができた。
- ・沖縄で財務部中心に事業者支援PJが立ち上がったが、既に金融機関と連携して京都では行っていることは沖縄より進んでいるので、沖縄県も追い付く必要性があると感じた
- ・地域経済回復のため、引続き金融機関並びに中小企業者への支援施策等の後方支援をお願いいたします。
- ・沖縄の医療介護の特性について、講師の方の説明が非常にわかりやすく勉強になりました。
- ・コロナ禍における事業者の現状や、国の認識及び方針等が示され、今後の取り組むべき方向性が確認できました。今後もこの様なセミナー開催による定期的な情報発出の場が必要と思われます。
- ・金融行政方針や中小企業施策の方向性が確認できてよかった。

【第二部（分科会・全体会）について】

- ・京都再生支援ネットワークの取り組みには大いに学んでいきたいと思います。
- ・沖縄においても、金融機関同士の協力や意見交換の仕組みが必要であると感じました。大変参考になりました。
- ・各機関の事例について、金融支援のことが主に記載されておりましたので、金融支援以外のことも意見交換出来たらよかったと思いました。
- ・県外の機関でも県内と同様な課題を抱え解決策を検討しているのが伺え参考になった。
- ・他の機関の事例が聞けて参考になった。今後、アフターコロナで再生案件が増えると思われるため、内部体制を強化してスムーズな情報共有を図りたい。
- ・京都保証協会のように、事業再生部署で定期的に顔を合わせる場を作ることは必要だと感じました。
- ・各金融機関の連携が重要であると強く感じた。今後、新型コロナ融資の元金据置期間終了後を見据え、これまで以上の連携が必要な局面になってくると思うので、コミュニケーション強化を図っていきたい。
- ・事業再生、経営改善含めてもっと金融機関、支援機関が連携をとって事業者支援をすべきであると感じた。
- ・外部専門機関による業種に特化した再生支援は非常に参考になりました。
- ・他行の取り組み事例や課題認識している部分について、普段は知ることのできない貴重な情報を知ることができ有意義でした。
- ・京都信保の先進的な企業再生の取り組みと、各参加機関の自主再生支援等の事例は大いに参考になりました。前述同様、定期的な情報発出と意見交換の場が必要と思われます。
- ・リスク分担の考え方、地域が支えるという考えの醸成が大切と認識した。

【その他ご意見等】

- ・このような機会をいただけたことに感謝します。引き続き地域経済のために全力を尽くして参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。
- ・リモートでも参加者皆様のお顔が拝見できたので、身近なセミナーに感じた。
- ・もし次回があるなら、対面で実施してほしい。
- ・全体会にて他行の事例や考え方等を聞くことができ興味深かったです。
- ・参加者に対して、事前にどのような流れで進めていくのか説明があると良かった。趣旨を踏まえて再生支援事例の好事例として意見交換項目を提出したつもりだが、結局再生支援の連携について課題が何かを議論するのであれば、そのような趣旨がわかるように依頼をした方がよい。
- ・他機関との連携の大切さは十分理解しているが、結局課題と認識してることは他機関に対する要望や不満になるため、率直な意見交換はしづらい。そのため質問の仕方を工夫した方がよいと感じた。
- ・大人数での開催は、大変だったと思いますが、ありがとうございました。